

## 外科に通院中の患者さんまたはご家族の方へ(臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」(平成 26 年文部科学省・厚生労働省告示第 3 号)の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

[研究課題名] 大腸切除後腸管麻痺のリスク因子に関する、疾患・術式別の検討

[研究機関名・長の氏名] 北海道医療センター 菊地 誠志

[研究責任者名・所属] 三野 和宏 北海道医療センター 外科・医長

[研究の目的] 当院における大腸切除後腸管麻痺のリスク因子に関して、術式、疾患別に評価し、改善可能な因子は改善しつつ、各状況に応じた周術期管理に役立てる。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

2014 年 1 月 1 日～2018 年 12 月 31 日の間に、北海道医療センター外科にて手術を行った患者さん

○利用するカルテ情報

年齢、性別、ヘモグロビン、アルブミン、クレアチニン、CRP、血液透析の有無、術前イレウス、術前の絶食相当あるいは大腸ステント留置、術前穿孔、糖尿病の有無、精神科病棟入院 精神疾患の診断あるいは認知機能障害による長期入院、ステロイド使用、腹部手術歴、パフォーマンスステータス、BMI、ASA、手術時間、出血量、大腸癌の有無、リンパ節郭清、癌のステージ、緊急、腹腔鏡使用の有無、他臓器切除、主病変以外の癒着、膣頭部の半分以上あるいは胃結腸静脈幹の確認、セプラフィルム等の癒着防止剤の使用、右側結腸か左側結腸の差、腸管吻合の有無、大腸複数箇所切除の有無、術後在院日数、誤嚥性肺炎、他の術後合併症の発症率

[研究実施期間]

実施許可日～2020年3月31日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

\* 上記の研究に情報を利用することを ご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

札幌市西区山の手5条7丁目 1-1

北海道医療センター 外科 担当医師 三野 和宏

電話 011-611-8111(代表) FAX 011-611-5820